

---

●快適ドライブのために .....	164
雨の日の快適ドライブ .....	164
夏の快適ドライブ .....	165
寒冷時の取り扱い .....	166
タイヤチェーンの装着 .....	172
車内休憩時の注意 .....	173
●お手入れのしかた .....	174
外装のお手入れ .....	174
内装のお手入れ .....	177
その他のお手入れ .....	179
●環境保護のために .....	183
●点検・整備、保証について .....	184
点検・整備について .....	184
保証について .....	184

---

# 快適ドライブのために

## 雨の日の快適ドライブ

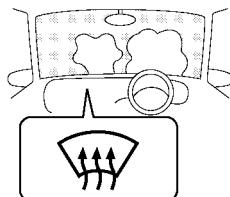
### ●窓ガラスがくもるとき

#### フロント、運転席ドアガラス

ヒーターで除湿します。

ヒーターの吹き出し口を  にして、吸い込み口は外気導入にします。

●窓ガラスのくもりを取るとき…  
126ページをお読みください。



TSC0966Z



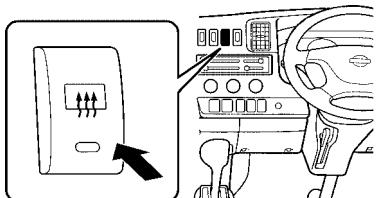
### アドバイス

- 早くくもりを取りたいときは、吹き出し温度を高くし、吹き出し風量を多くします。

### リヤウインドーガラス

デフォッガーアクションを作動させ、くもりを取ってください。

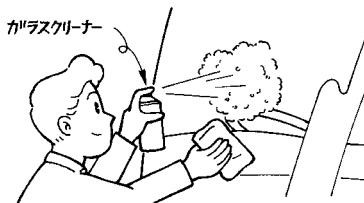
●デフォッガースイッチ…90ページをお読みください。



TSE0220Z

### ●ガラスが油膜でギラギラするとき

ガラスクリーナーを使って、ガラスの表面やワイパーのゴムを清掃してください。



TSC0967Z

### アドバイス

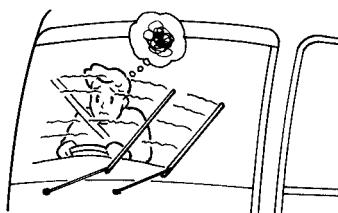
- 油膜があると、雨の夜などは対向車の光が乱反射して見にくくなることがあります。

### ●ワイパーのふき残しがあるとき

・ワイパープレードのゴムが摩耗していたり、異物がかみ込んでいると線が残ります。ワイパープレードを清掃し、異物を取り除いてください。

・ゴムが摩耗しているときは、早めにゴムを交換してください。

●ワイパープレードの交換はメンテナンスノート（別冊）の「簡単な整備のしかた」をお読みください。



TSC0968Z

## 夏の快適ドライブ

- オーバーヒートを防ぐために  
日頃から冷却水の量をこまめに点検してください。  
水温計がオーバーヒートを示しそうになったら、車を安全な場所に止めて冷やしてください。
- オーバーヒートしたときは…191  
ページをお読みください。



TSC0714Z

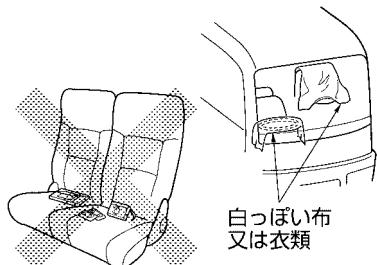


## アドバイス

- 地面に水漏れの跡があるときや、冷却水が早くなくなるときは、日産販売会社で点検を受けてください。

## ●炎天下で駐車するとき

シートやハンドルに白い布やサンシェードなどを掛け、温度の上昇を防いでください。熱に弱い製品は車内に置かないでください。

白っぽい布  
又は衣類

ZSD0060

## 警告

- お子さまや介護が必要な方だけを車内に残さないでください。炎天下では車内が高温になり、生命にかかわるおそれがあり危険です。

## 注意

- 炎天下では、樹脂部品や金属部品が高温になっていることがあります。触るとやけどをするおそれがあります。特に小さいお子さまを乗せるときは注意してください。また、車内が高温になるので、カセット、カメラ、サングラスなど樹脂製の小物、ガスライターや炭酸系の飲物を置いたままにしないでください。変形したり爆発するおそれがあります。特にインストルメントパネルの上など、直射日光の当たる場所は大変高温になるので注意してください。

## ●海に出かけたあとは

車体に付着した塩分を良く洗い落してください。また、下回りも念入りに洗ってください。

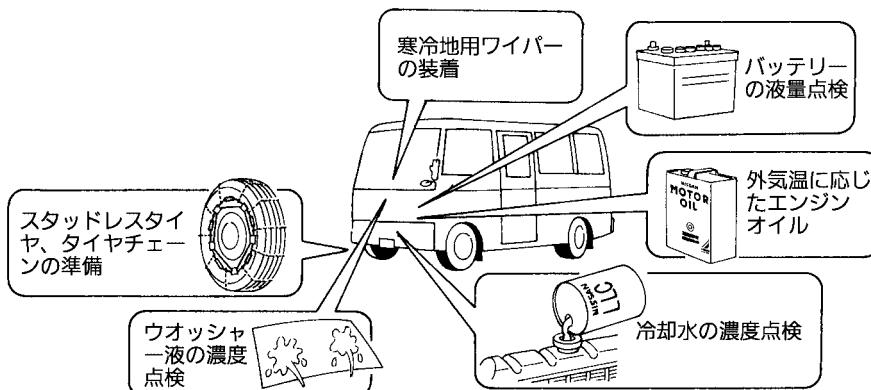


## 知識

- 塩分を付着させたままになると、サビの原因となります。

## 寒冷時の取り扱い

### 車の冬じたく



TSC0970Z

#### ●エンジンオイルの準備

外気温に応じたエンジンオイルを使ってください。

○サービスデータのエンジンオイル  
…214ページをお読みください。



- エンジンオイルの交換は日産販売会社にご相談ください。

#### ●冷却水の濃度点検

冷却水の凍結を防ぐため、エンジンクーラントの濃度を点検してください。

エンジンクーラントの濃度	凍結温度
30%	約-15℃
50%	約-35℃

冷却水を補充・交換するときは、日産純正スーパーロングライフルクーラント(50%希釈品)をお使いください。



- 寒冷地仕様車は工場出荷時に50%にしてあります。
- 冷却水の点検・補充・交換は日産販売会社にご相談ください。

#### ●バッテリー液の点検、補給

バッテリー液の点検、補給のしかたは、メンテナンスノート(別冊)の「簡単な整備のしかた」をお読みください。

## ●スタッドレスタイヤ、タイヤチェーンの準備

- ・スタッドレスタイヤに交換するときは、6輪とも必ず指定サイズで同一の銘柄、パターン（溝模様）のタイヤに交換してください。
- ・タイヤチェーンはお客様のタイヤサイズに合った日産推奨品をおすすめします。

詳しくは日産販売会社にご相談ください。

- タイヤ・ロードホイールを交換するとき…181ページをお読みください。
- タイヤチェーンの装着…172ページをお読みください。

## ●ウォッシャー液の濃度点検

ウォッシャー液の凍結を防ぐため、ウォッシャー液容器に記載してある凍結温度を参考に、外気温に応じた希釀割合（濃度）にしてください。日産純正ウインドーウォッシャー液をおすすめします。

- ウォッシャー液の補給…179ページをお読みください。

## ●寒冷地用のワイパープレードの装着

寒冷地用ワイパープレードは、ワイパープレードの金属部分をゴムで包み、雪の付着を少なくするものです。装着するときは、お車のサイズに合った日産純正部品をお使いください。

### 注意

- ・高速走行時は通常のワイパープレードよりふき取りにくくなります。速度を落として走行してください。
- ・凍結などでブレードがガラスに張り付いているときは、作動させないでください。ワイパーが損傷したり、モーターが故障するおそれがあります。

### アドバイス

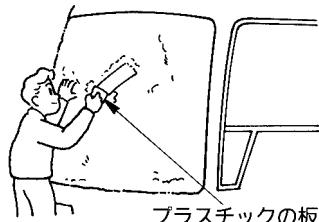
- ・降雪期以外は通常ブレードに戻してください。

- ワイパープレードの交換…メンテナンスノート（別冊）の「簡単な整備のしかた」をお読みください。

## 出発前の準備

### ●窓ガラスの雪や霜を落とす

プラスチックの板などを使って、ガラスを傷つけないように落としてください。



プラスチックの板

TSC0971Z



### 警告

- 屋根に積もった雪は落としてください。フロントウィンドーに雪が滑り落ちると視界の妨げとなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

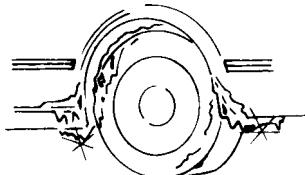


### アドバイス

- ウインドーガラスにワイヤーブレードが凍結しているときは作動させないでください。ワイヤーが破損したり、モーターが故障することがあります。

### ●足回りの着氷を落とす

足回り（ブレーキホース、フェンダー裏側など）に付着した氷塊を取り除いてください。



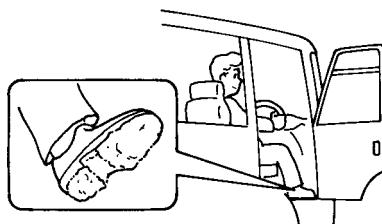
TSC0972Z

### アドバイス

- 氷塊などを取り除くときは、部品を破損しないように注意してください。

### ●靴の雪を落とす

乗車時、靴に付いた雪はよく落してください。



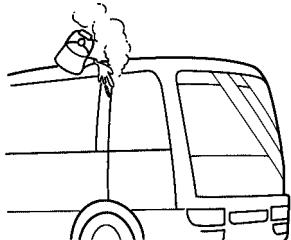
TSC0973Z

### アドバイス

- 雪が付いていると、ペダル類の操作時に滑ったり、窓ガラスのくもりの原因となります。

### ●車が凍結したら

凍った部分にお湯をかけて氷を溶かしてください。溶けたらすぐにふき取ってください。



TSC0974Z



#### アドバイス

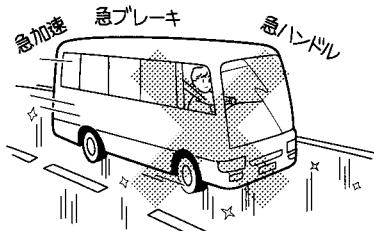
- ・ドアなどの開閉部分を無理に開けないでください。ゴムがはがれたり損傷するおそれがあります。
- ・ワイパー、電動ミラーなどを無理に動かさないでください。装置が損傷するおそれがあります。
- ・ドアのキー穴部には、お湯をかけないでください。凍結するおそれがあります。

## 雪道を走行するとき

### ●滑りやすい路面の走りかた

- ・滑りやすい路面での急発進、急加速、急ブレーキ、急ハンドルなど無理な運転は危険ですのでないでください。雪道や凍結路では速度を落とし、車間距離をとり、ゆとりある運転をしてください。
- ・雪道、凍結路では早めに冬用タイヤ、タイヤチェーンなどを装着して走行してください。

○タイヤチェーンの装着…172ページをお読みください。



TSC0722Z



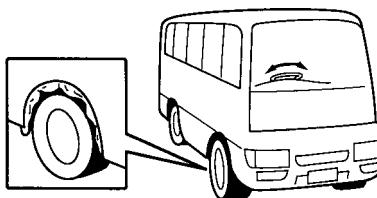
### 警告

- ・無理な運転をすると横滑りなどを起こし、方向性を失い、思わぬ事故につながるおそれがあります。

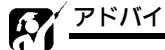
○ABS…113ページをお読みください。

### ●走行中の雪の付着に注意

- ・ブレーキに付着した雪が凍結し、ブレーキの効きが悪くなることがあります。ときどきブレーキの効き具合を確認してください。効きが悪いときは、低速走行でブレーキを軽く踏み、ブレーキの湿り気を乾かしてください。
- ・フェンダーの裏側に付いた雪が積もり、ハンドルの切れが悪くなることがあります。ときどき確認して雪を取り除いてください。



TSC0976Z



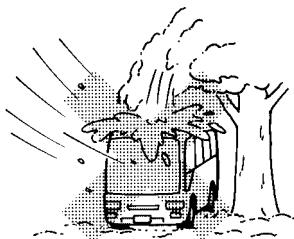
### アドバイス

- ・ブレーキを踏んでブレーキの湿り気を乾かすときは、前後の車との距離を十分にとってください。

## 寒冷時の駐車

### ●長時間駐車するとき

- ・オートマチック車はセレクトレバーをPに、マニュアル車はシフトレバーを1速又はRに入れ、パーキングブレーキをかけずに輪止めをしてください。
- ・フロントグリルを風が吹いてくる方向に向けて駐車しないでください。
- ・軒下や樹木の下には駐車しないでください。
- ・ワイパー アームを起こしておくと、ブレードとウインドーガラスの凍結を防止することができます。



TSC0977Z

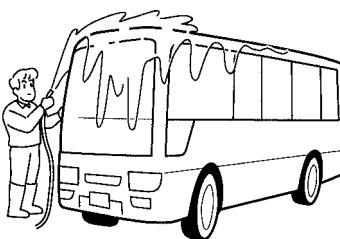


### アドバイス

- ・パーキングブレーキをかけると、ブレーキが凍結して解除できなくなるおそれがあります。
- ・風上に向けて駐車すると、エンジンルームに雪が入ったりエンジンが冷えて始動しにくくなります。
- ・軒下や樹木の下に駐車すると、落雪で車が損傷するおそれがあります。
- ・雪が降りそうなときや降雪時にはワイパー アームを起こしておいてください。ワイパーに雪が積もり、破損するおそれがあります。

## 雪道を走行したあとは

- ・凍結防止剤をまいた道路を走行した後は、早めに洗車してください。
- ・洗車するときは、下回りも念入りに洗ってください。



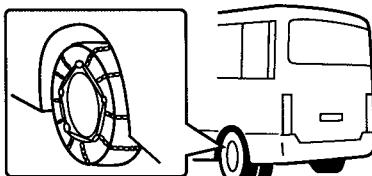
TSC0978Z



- 知識
- ・放置しておくとサビの原因となります。

### タイヤチェーンの装着

- ・タイヤチェーンは必ず後4輪に装着してください。タイヤチェーンはお客様のタイヤサイズに合った日産推奨品をおすすめします。詳しくは日産販売会社にご相談ください。



TSC0979Z

#### ●タイヤチェーン装着の前に

- ・車は安全に作業できる平らな場所に止めてください。
- ・パーキングブレーキをかけエンジンを止めます。さらに、非常点滅表示灯を点滅させ、必要に応じて停止表示板（又は停止表示灯）を置きます。



#### 注意

- ・タイヤチェーンはタイヤチェーンに付属の取扱説明書に従って正しく装着してください。不適正に装着するとブレーキ配管やフェンダーなどを破損するおそれがあります。
- ・タイヤサイズに合わないものなど車に不適合なタイヤチェーンを使用すると、ブレーキ配管やフェンダーなどを破損するおそれがあります。

### アドバイス

- ・タイヤチェーンを装着するとホイールカバーに傷をつけるおそれがあります。ホイールカバーは外してください。
- ・タイヤチェーンを装着したときは、タイヤチェーンに付属の取扱説明書で指示された速度以上で走行しないでください。安全が損なわれたりタイヤチェーンが切れやすくなります。
- ・雪のない舗装路ではチェーンを装着したまま走行しないでください。路面を損傷したり、チェーンの摩耗を早め、寿命が短くなります。
- ・タイヤチェーンを装着しているときは、突起しているところや穴の上を走行したり、急ハンドルやタイヤがロックするようなブレーキ操作をしないでください。

### 知識

- ・6輪に冬用タイヤ（スノータイヤ、スタッドレスタイヤ）を装着すると、雪道で発進、走行、停止がしやすくなります。
- ・停止表示板（停止表示灯）は車載されておりませんので、必要に応じて準備してください。

#### ●タイヤチェーンの装着のしかた

- ・タイヤチェーンは付属の取扱説明書に従って正しく装着してください。

### 車内休憩時の注意

#### ●仮眠するとき

- ・次のような場所に車を止めてください。
  - \*駐車可能な安全な場所
  - \*車の周囲に壁などがない場所
  - \*車の近くに燃えやすい物がない場所
  - \*他車の排気口が近くにない場所
- ・エンジンは必ず止めてください。
- ・ヒーター、クーラー、エアコンの吸い込み口は外気導入にしてください。
- ・助手席又は後席に乗ってください。



#### 警告

- ・壁などに囲まれた場所で長時間エンジンをかけたままにすると、排気ガスによる一酸化炭素中毒になる危険があります。
- ・エンジンをかけたまま仮眠すると、無意識にセレクトレバーを動かしたり、アクセルペダルを踏み込んだりして、車の発進やエンジン過熱による火災など、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ・ヒーター、クーラー、エアコンの吸い込み口を内気循環で長時間使った場合、排気管に腐食や損傷による穴や亀裂があると、排気ガスによる一酸化炭素中毒になる危険があります。

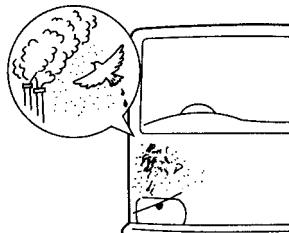
# お手入れのしかた

## 外装のお手入れ

### ●塗装面を美しく保つために

#### 駐車、保管場所に注意

- ・駐車、保管するときは、風通しの良い車庫や屋根のある場所をおすすめします。
- ・樹木の下は、虫や鳥のふん、樹液などが付着しますので避けてください。



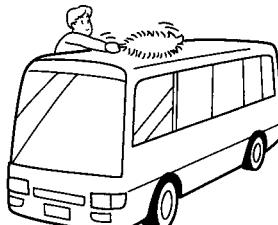
TSC0982Z

#### 洗車・ワックス掛けの実施

- ・塗装面に付着した汚れをそのままにすると、変色やサビの原因となります。洗車やワックス掛けはこまめに行ってください。

#### 汚れに適した処理

- ・ほこり、汚れなどが付着したときは、柔らかい布や毛ぼたきなどで軽くふき取ってください。



TSC0983Z

- ・ばい煙、虫や鳥のふん、樹液、鉄粉、虫の死がいなどが付着したときは、セーム皮や柔らかいスポンジなどを使い、洗車してください。



TSC0984Z

- ・コールタール、落ちにくい汚れ、水あかなどが付着したときは、日産純正ケミカル用品で取り除いてください。
- ・海岸地区、凍結防止剤を散布した道路を走行したときは、早めに下回りを含め洗車してください。

## アドバイス

- ・日産純正ケミカル用品は用途により使い分けが必要です。用途にあった物をお使いください。
- ・外装のお手入れをするときは、ガソリンなどは使わないでください。塗装面が変色するおそれがあります。

## ●洗車のしかた

### 水洗いするとき

- ①車体に水をかけながら下回り、車体の順で汚れを洗い落とします。
- ②塗装面は高い位置から低い位置の順に水をかけながら、セーム皮や柔らかいスポンジなどを使い、汚れを落としてください。(汚れがひどいときは、日産純正ボディーシャンプーを使ってください。)
- ③はん点が残らないように、水をふき取ります。



TSC0984Z



### アドバイス

- ・洗車するときは、エンジンルーム内に水をかけないでください。エンジンの始動不良やエンジンの不調、電気部品の故障などの原因になるおそれがあります。
- ・硬いブラシや、たわしなどは使わないでください。塗装面を傷つけるおそれがあります。
- ・下回りを洗うときはケガをしないように注意してください。
- ・ボディーシャンプーを使ったときは、塗装面にボディーシャンプーが残らないように十分水洗いしてください。

### 洗車機を使うとき

#### 〈自動洗車機〉

ミラー、アンテナを格納して洗車してください。

#### 〈高圧（コイン）洗車機〉

洗車ノズルと車体の距離を十分離して洗車してください。



### 注意

- ・バックビューモニター付車は、高圧洗車機で洗車する場合カメラの周囲部に直接水をかけないでください。カメラレンズに結露などが発生したり、故障や火災、感電の原因となります。



### アドバイス

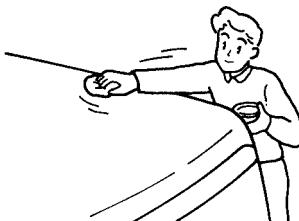
- ・自動洗車機で洗車すると、ブラシの傷がつき、塗装の光沢が失われたり劣化を早めることができます。
- ・リヤワイパー付車は、自動洗車機で洗車すると、リヤワイパーを破損するおそれがあります。
- ・窓ガラスのまわりに高圧ノズルを近づけないでください。車内に水が漏れるおそれがあります。

## ●ワックスのかけかた

ワックス掛けは1か月に1回程度、又は水はじきが悪くなったときに行ってください。かけかたは普通塗装車、メタリック塗装車とも同じです。

### ワックスのかけかた

- ①塗装面の汚れを洗車などで取り除きます。
- ②塗装面が冷えているとき（体温以下が目安）にワックスをかけます。かけかたはワックス容器に記載してある説明に従ってください。



TSC0985Z



### アドバイス

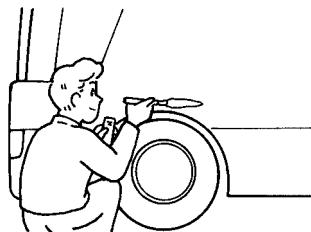
- ・新車時にワックス掛けを行っても問題ありません。
- ・塗装面が熱いときに行うとムラになることがあります。
- ・コンパウンド（研磨剤）の入ったワックスを使うと、塗装面の光沢や水をはじく特性が失われることがあります。
- ・バックビューモニター付車は、カメラレンズにワックスを付けないでください。ワックスが付いた場合は、中性洗剤を薄めて柔らかい布に含ませ、ふき取ってください。

## ワックスの選びかた

- ・コンパウンド（研磨剤）の入っていないものをお使いください。日産純正カーワックスをおすすめします。
- ・お車の塗装に適したワックスをお選びください。詳しくは、日産販売会社にご相談ください。

## ●軽い補修のしかた

塗装面の小さい傷は、タッチアップペイントを使って、早めに傷部を補修してください。サビの発生を防ぎ、塗装面を長持ちさせます。



TSC0986Z



### 知識

- ・タッチアップペイントの色は、車の塗装色と少し異なる場合があります。

## 内装のお手入れ

## ●カーペットの汚れ取り

電気掃除機でほこりを取り除き、日産純正ルームクリーナーなどで汚れを落としてください。

フロアカーペットを取り外したときは、敷き直すときにフロアカーペットがずれないように固定クリップで正しく確実に固定してください。



TCA0145Z

○フロアカーペット…162ページをお読みください。



## 注意

- ・ルームクリーナーを使うときは、ドアや窓を開け、換気してください。



## アドバイス

- ・内装のお手入れをするときは、ベンジン、シンナーなどの有機溶剤や酸、アルカリ性の溶液を使わないでください。変色やしみの原因となります。

## ●布、ビニールレザーの汚れ取り

中性洗剤を薄めて柔らかい布に含ませ、軽くふき取ります。さらに水に浸した布を固くしぼってふき取ります。

汚れがひどいときは日産純正ルームクリーナーなどで汚れを落としてください。

中性洗剤 水



TCA0146Z



## 注意

- ・ルームクリーナーを使うときは、ドアや窓を開け、換気してください。

## ●リヤウインドーの清掃

- ・ガラスの内側を清掃するときは、熱線を切らないように、水を含ませた柔らかい布で熱線にそって軽くふいてください。
- ・ガラスクリーナー、洗剤などは使わないでください。

### ●床を清掃するとき

カークリーナーや電気掃除機など  
を使用し、清掃してください。



#### 注意

- ・室内に水をかけないでください。  
床面の腐食の原因や室内各種電気  
部品の火災・故障の原因になるお  
それがあります。

### ●メーター表面の汚れ取り

- ・柔らかい布を真水に浸し、固くし  
ぼってからふき取ります。



#### アドバイス

- ・乾いた布やウエットティッシュな  
どを使用しないでください。傷が  
ついたり、変色の原因になります。
- ・ワックスやコーティング剤、油な  
どが付着した布ではふかないでく  
ださい。変色の原因になります。

## その他のお手入れ

## ● ウオッシャー液の補給

・ウオッシャー液が不足しているときは、ウオッシャータンクのキャップを外し、インレットを引き出し、注ぎ口よりウオッシャー液を補給してください。ウオッシャー液容器に記載してある凍結温度を参考に、外気温に応じた希釈割合（濃度）にして補給します。

日産純正ウインドーウオッシャー液をおすすめします。

○ウオッシャータンク容量…215  
ページをお読みください。



## アドバイス

・ウオッシャー液のかわりに石けん水などを入れないでください。塗装面がしみになるおそれがあります。

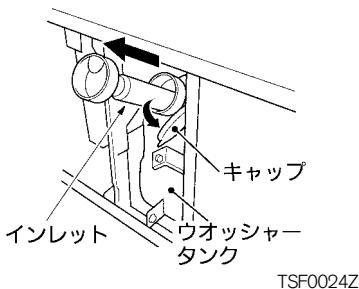


## 知識

・リヤワイパーのウオッシャーとバックビューカメラクリーナー★のタンクは兼用です。

## フロントウオッシャータンク

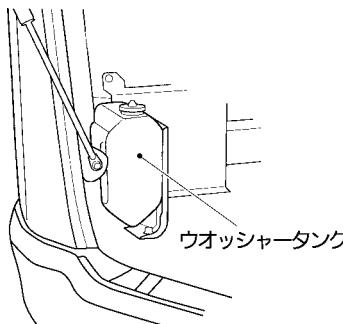
・助手席前のパネル内にあります。パネルはパネル表面のネジ（3ヶ所）を回して外します。



TSF0024Z

リヤウォッシャータンク  
<トランク付車、観音扉付車>

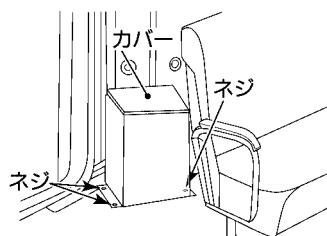
・トランク付車はトランク内に、観音扉付車は観音扉開口部脇にあります。



TSF0025Z

## &lt;幼児車&gt;

・非常ドアの開口部脇にあります。  
・カバーはネジ（3ヶ所）を回して外します。



ESF0538Z

\*カバーを取り付けるときは、ネジ（3ヶ所）を確実に締め付けてください。

## ● タイヤの交換



## 注意

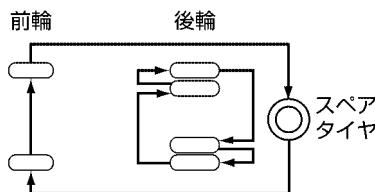
・タイヤはゴム製品のため、徐々に劣化します。安全を確保するため、5～7年を目安に必ず点検を受けてください。点検については日産販売会社へご相談ください。

## タイヤの位置交換（ローテーション）

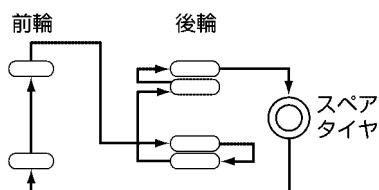
タイヤの偏摩耗を防ぎ、寿命を伸ばすために、約5,000km走行ごとに定期的な位置交換をおすすめします。

○タイヤ交換のしかた…208ページ  
も合わせてお読みください。

<フロント：205/80R17.5 120/118L LT  
リヤ：205/80R17.5 114/112L LT付車>



<フロント：205/80R17.5 120/118L LT  
リヤ：205/80R17.5 120/118L LT付車>



ZSD0061

## 注意

- 前輪と後輪は許容荷重が違う車種と同じ車種があります。タイヤの位置交換をするときは許容荷重に合わせて行ってください。
- タイヤ間に著しい摩耗差があり、空気圧が規定値より著しく異なると、車の性能が十分発揮できなくなり、安全性を損ねたり故障の原因になります。



## アドバイス

- タイヤの位置交換と同時に空気圧も点検してください。
- タイヤの位置交換をするときは、日産販売会社にご相談ください。

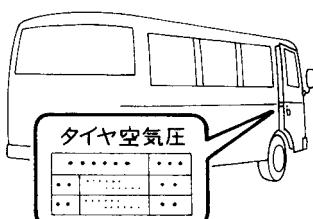


## 知識

- 車載のジャッキを使ってタイヤの位置交換を行うときは、スペアタイヤを使って1輪ずつ交換してください。

## タイヤ空気圧の点検

- ・タイヤの空気圧は、走行前のタイヤが冷えているときに点検・調整してください。
- タイヤ接地部のたわみが大きいときは、空気圧が不足しています。すみやかに調整するか、日産販売会社にご相談ください。偏平タイヤの空気圧はたわみ状態ではわかりにくいので、タイヤエアゲージを使用し点検してください。
- ・タイヤ空気圧は自然に少しずつ低下します。月に一度はタイヤエアゲージを使用してタイヤ空気圧が適正であるか点検してください。
- ・タイヤ空気圧は走行に伴い約一割程度上がることがあります。
- タイヤの空気圧はときどき点検してください。タイヤの接地部のたわみが大きいときは、空気圧が不足しています。すみやかに調整するか、日産販売会社にご相談ください。
- ・タイヤの空気圧は運転席ドア開口部に表示、及び巻末のサービスデータに記載してあります。



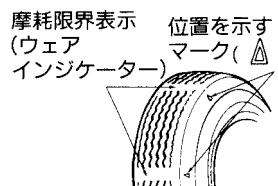
TSC0991Z

## 注意

- ・タイヤの空気圧が不足したまま走行すると、バースト（破裂）するなど、思わぬ事故につながるおそれがあります。

## タイヤ摩耗の点検

摩耗限界表示（ウェアインジケーター）が表れたら、タイヤを交換してください。



TCC0133Z

## タイヤ・ロードホイールを交換するとき

- ・タイヤを交換するときは、6輪とも同時期に行い、必ず指定サイズで同一の銘柄、パターン（溝模様）のタイヤを取り付けてください。
- ・タイヤサイズは運転席ドア開口部のタイヤ空気圧表示を参照してください。

## 注意

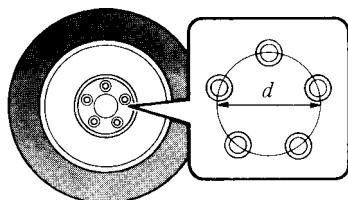
- ・指定サイズ以外のタイヤ・ロードホイールは絶対に取り付けないでください。不適合なタイヤ・ロードホイールを取り付けると、安全性が損われ、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ・タイヤの交換をするときは、日産販売会社にご相談ください。

- ロードホイールを交換するときは、必ず指定サイズで同一種類のロードホイールを取り付けてください。ロードホイールのサイズは下表を参照してください。

タイヤ サイズ	ロードホイールサイズ		
	リムサイズ	P.C.D.	オフセット
205/80R17.5			
120/118L LT	17.5×5.25	203.2 mm (5穴)	115mm
205/80R17.5			
114/112L LT			

#### P.C.D.とは

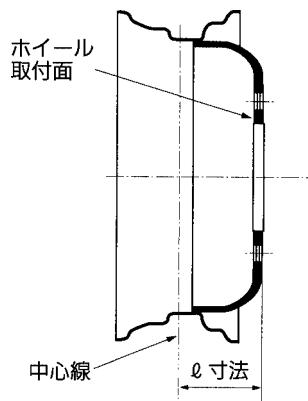
ホイールナットを取り付けるボルト中心の円の直径 (d)



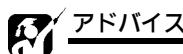
TCA0150Z

#### オフセットとは

ロードホイールの中心線から取付面までの長さ ( $\ell$ )



TSC0992Z



#### アドバイス

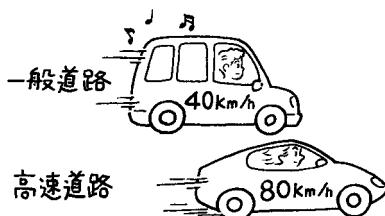
- ロードホイールは、リムサイズやオフセットが同じでも、他の車の物は使えない場合があります。お手持ちの物をご使用になるときは、日産販売会社にご相談ください。
- タイヤやロードホイールを交換したときは、ホイールバランスを確實にとってください。

# 環境保護のために

お車をお使いいただく過程では、窒素酸化物や二酸化炭素の排出をはじめ環境に様々な影響を与えます。次の点にご注意いただき環境保護にご協力ください。

## ●省エネ運転に心がける

- ・急発進・急加速は避けてください。また、経済速度を維持した走行を心がけてください。一般道路なら時速40km程度、高速道路なら時速80km程度が経済的な速度です。



TCE0083Z

- ・人待ちや荷降ろしなどで比較的長い時間停車するときは、エンジンを停止してください。また、暖機運転は水温計の針が動き出す程度で十分です。
- ・不必要的荷物を積んだままの走行はやめてください。ルーフラックなども使わないときは、車から取り外してください。

## ●点検・整備を必ず実施する

点検・整備を適切に実施することで、部品の劣化や摩耗などによる大気汚染や騒音の増加などを防ぐことができます。また、タイヤの空気圧が低いと燃料を余分に消費します。適正な空気圧に調整してください。



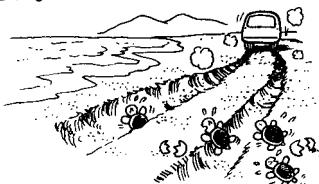
TCA0154Z

## ●使用済部品は適切に処理する

使用済のバッテリーやタイヤなどの部品を廃棄するときは、新しい部品をお買い求めになった販売店に処分を依頼してください。エンジンオイルなどの廃液やクーラーの冷媒（フロンガス）も必ず適切な処理をしてください。

## ●周囲の環境を考えて走行する

砂浜や高原の走行は、動植物の生態環境を破壊するおそれがあります。道路以外の不整地などを走行するときは、大切な自然環境を壊さないように十分注意して走行してください。



TCA0155Z

# 点検・整備、保証について

別冊の「メンテナンスノート」に、点検・整備及び保証の内容について記載してあります。ご使用前に必ずお読みください。

## 点検・整備について

- ・お車を最良の状態でお使いいただくため、点検・整備は必ず実施してください。  
メンテナンスノートに点検・整備のしかたや時期などを記載しています。
- ・点検・整備は実施することが法律で義務づけられています。
- ・点検や清掃に使用した工具や布などを、エンジンルーム内に置き忘れないようにしてください。故障や車両火災につながるおそれがあります。
- ・点検・整備を実施したときは、必ずその結果をメンテナンスノートに記入してください。
- ・購入後1,000km走行時は無料で点検が受けられます。

## 保証について

- ・保証書には、お車が故障したときの無料修理の条件や範囲を記載しています。一度お読みになり確認しておいてください。



TCA0156Z